

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R4. 10. 24



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください<http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

全校全員でNSF（那加三スポーツフェスティバル）を迎えられる喜び



10月26日（水）は、NSF（那加三スポーツフェスティバル）の開催日です。

昨年度までは感染症対策として、児童の密を避け、参観する保護者の分散を優先し、低、中、高学年別の3部制として実施し、低中高学年部ごとの集合形式をとってきました。今年は、感染症対策の見極めが昨年以上にできるようになったことや、メリハリのあるマスク着用が認められるようになったことから、NSFについて次のように実施していきます。

- ① 1・3・5年生の部、2・4・6年生の部の2部制にします。
- ② 開会식을全校で行い、「全校ストレッチ体操」、「エール交換」を全校種目とします。
- ③ 1・3・5年生の選手リレー、2・4・6年生の選手リレー、最高学年6年生のソーラン節の演技を全校応援種目とします。

こうした変更には、感染症対策をしながら、

『全校でひとつの行事を迎える一体感を、那加三小の全校児童みんなに感じてほしい』、

『子どもたちに自分たちができる精一杯の姿を示してほしい』、

『5・6年生の高学年リーダーの姿を目に焼き付け憧れをもってほしい』、

『このすばらしい那加三小を、誇りに感じてほしい』

という願いを込めています。当日は、全校全員で運動する姿、応援する姿、精一杯活動する姿が多く見られると思います。そして行事を支える各学年、全校のリーダーの活躍にも気づけることと思います。今年のNSFには、全校全員で行事を迎えられる喜びがあります。保護者のみなさま、当日は温かく子どもたちを見守っていただき応援をしてください。よろしくお願いいたします。（文責 校長 加藤浩幸）

【科学の芽コーナー】

11月8日（火曜日）、日本全国で、満月が地球の影に隠れてしまう『皆既月食』という珍しい天文現象があります。この日各務原市では夕方4時44分に月の出を迎えます。間もなくすると日の入りを迎え、午後6時頃には東の空に輝く月が見つけやすくなります。

この日は満月の日ですが、午後6時9分頃から少しづつ月が欠け始めます。満月が地球の影に隠れていく「部分月食」の始まりです。その後、月はどんどん欠けていき、午後7時17分には満月が全部地球の影に入ってしまう「皆既月食」が始まります。影に入ると見えなくなりそうな気がしますが、実際には地球を回りこんだ太陽の光で照らされ、ほんのり赤く輝いて見えるはずですが、今回の皆既月食は珍しく、この赤い月が午後8時42分まで、なんと1時間半近くも続きます。その後は部分月食となり、午後9時49分には、もとの丸い満月に戻っていきます。皆既月食が長く続く、とても珍しい天文イベントです。大人の方とお子さんで、ぜひ観てください。

詳しくは国立天文台 HP→

